

地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は…

役場企画財政課広報統計係 ☎(86)1134[直通]

→旬の食材がふんだんに並んだ農産物コーナー



↑ 30 食限定で提供されたブリとタイの漬け丼

JA 鹿児島いずみが首都圏でフェア 春の特産品を売り込む

JA 鹿児島いずみ農協（上宗光代表理事組合長）が4月23日から27日にかけて東京都渋谷区のJA 東京アグリパークでフェアを開催しました。

同フェアには、本町からも生産者らが参加し、試食宣伝などを実施。東町漁協も出店し、本町の農水産物を売り込みました。

売り場には赤土バレイショやデコボンなど旬の食材が並び、ブリとタイの漬け丼が振る舞われた飲食スペースも設置され、大にぎわいとなりました。

埼玉県所沢市から参加した板垣美千代さんは「春を感じさせる食材が多くて感動」と満足そうに話しました。

町内の小中学校で入学式 みんなと仲良く、頑張ろう

町内の小学校7校と中学校5校で4月8日、入学式が行われました。今年度の新1年生は小学校93人、中学校69人の計162人です。

伊唐小学校（山口陽校長・16人）では保護者や地域の住民が見守る中、鴨川航陽君と堤田悠雅君の2人が入学しました。式辞で山口校長が「学校はとっても楽しいところです。みんなと仲良くなって、運動や勉強を頑張ってください」と述べました。

新入生の2人は上級生と手をつなぎ、元気よく「一年生になったら」を歌って、学校生活のスタートを切りました。



↑ 校長先生の話聞く新入生の2人



↑ 宣誓する福永養護教諭

平成31年度転入学校職員宣誓式 子どもの教育に情熱注いで

町内の小中学校に転入してきた教職員を対象に、平成31年度転入学校職員宣誓式が、4月12日に指江庁舎大ホールで行われました。

今年度新たに転入してきた教職員は小中学校や教育委員会に47人。式で大浦慶子教育長が「心豊かでたくましい子どもたちの育成に情熱を注いでほしい」とあいさつしました。転入者を代表して、平尾中学校の福永里穂養護教諭が「教育公務員の職務と責任を自覚し、誠実かつ公正に職務を執行します」と力強く宣誓しました。